



会報 わかくさ

平成28年 2月号 第262号

平成 28年 1月 29日 発行 (2)

～28年2月例会と講演会のお知らせ～

- 日 時:** 平成28年2月9日(火)13時30分～
(開場13時～)
- 場 所:** いちようホール第2展示室(2階)
- 場 内 容:** 「統合失調症患者のリハビリと薬物治療」
- 概 要:** 自分らしく生きるといったリハビリのためには、
適切な薬物治療が必要である。
- 講 師:** 東邦大学薬学部医療薬学教育センター
臨床薬学研究室 教授 吉尾 隆先生

今回の講演会は特定非営利活動法人 医薬品適正使用
推進機構(NPO J-DO)との共催です。ご了承ください。

※申し込みは不要です、直接会場にいらしてください。

なお、会場の関係で60名先着順にて締め切らせていただきます。
(質問票は受付に提出願います)

2月の講演会は毎年恒例の吉尾先生の薬の話です。今回は「統合失調症患者のリハビリと薬物治療」のテーマで講演をします。ぜひ参加してください。以下に吉尾先生のコメントを掲載します。参考にしてください。

統合失調症患者のリハビリについては、これまで精神保健福祉や看護といった分野で検討されているが、薬物治療を視点にしたリハビリについての検討は少ない。病気があっても自分らしく生きるといったリハビリのためには、適切な薬物治療が必要である。現在、多くの患者さんが不適切な薬物治療により自身が思い描くリハビリが実現できていない状況もあると考える。本講演会では、薬物治療の継続が本当にリハビリに結びつくのか、参加者の皆様と検討したい。

吉尾 隆